

# 生涯学習講座

## わくわくチャレンジ講座（敬称略）

子どもたちの交流を目的として、市内の小・中学校から参加者を募り、さまざまな体験にチャレンジしています。参加した子どもたちは、学校・学年の垣根を越え、友だちの輪を広げていました。

### プリザーブドフラワーで

### コサージュを作ろう

1月19日に、谷井田コミュニティセンターで行われた「プリザーブドフラワーでコサージュを作ろう」には25組の親子が参加しました。プリザーブドフラワーは「枯れることを知らない魔法の花」と言われています。初めてふれる花に緊張しながらも、ワイヤーを通したり、テープを巻いたりと親子で協力しながら熱心に取り組んでいました。先生の見本と比べても見劣りしないでき映えに、会場は笑顔でいっぱいになりました。



できあがった作品

板橋小4年 堀<sup>ほり</sup> ありさ  
楽しかったです。お母さんといっしょにコサージュが作れたので、良かったです。花の色や置く位置によって感じがすごく変わるの、自分だけのコサージュが作れてうれしかったです。



親子で相談しながら作成しています



偏光板について説明を聞く子どもたち

## おもしろ理科先生の実験

### 偏光板で遊ぼう

2月2日に、谷和原公民館で行われた「おもしろ理科先生の実験」には市内の小学4～6年生の子どもたち20名が参加しました。

「偏光板」という特殊な器具を使って実験は行われました。偏光板を通してプラスチックやセルロハンテープを見ると、それまで見えなかったものが見えてきたり、2枚重ねた偏光板の向きを変えると色の濃さが変化したりする不思議な実験に驚きの声をあげていました。

小絹小5年 米澤<sup>よねざわ</sup> 悠斗<sup>ゆうと</sup>  
「偏光板」の向きを変えたり、はさんだりすると、いろいろなものが見えてくるのにおどろきました。「偏光板」に、こういう性質があるとは知りませんでした。ビー玉や水晶・プラス

チックがにじ色に見えたのにはびっくりしました。



熱心に実験に取り組んでいる様子